

香取遺産

Vol.101

近世の塚の地鎮跡

牧野大坂遺跡
 圓生涯学習課 ☎(50)1224



▲地鎮に使用された遺物

牧野大坂遺跡は、牧野字大坂に所在します。観福寺の西約0.8km、標高約35mの台地にあります。都市計画道路の建設に伴い、平成23年に発掘調査を実施しました。

遺跡のある台地上は、平らな地形でしたが、これは近代以降の土木工事で発生した残土を盛り上げたためによることとわかりました。この残土を取り除くと、今まで知られていなかった塚の姿を現しました。円形のもので2基、方形のもので1基です。県道を挟んで東側にある源治社の境内に所在する塚群と一連のものと思われる。

この内の1基から、築造する際の地鎮に使用された遺物が出土しました。この塚は直径約5mの円形で、高さは約1mと低いのですが、南へやや傾斜する位置にあるため、実際よりも大きくみえるように築かれています。

調査は、塚の盛土の状況を観察するため、十字に土手を

残して掘り進めました。盛土からは埋納品などの遺物は出土しませんでした。しかし、塚を築造するために整地をした面から、素焼きの皿5枚と銅銭12枚がまとまって出土しました。

素焼きの皿は、口径約12cmで、ほぼ同じ大きさです。約30cm四方の範囲に、中央に1枚、東西南北に各1枚ずつ整然と置かれていました。

銅銭は、北に置かれた皿の周辺に集中していました。6枚は江戸幕府により寛永13年(1636)に鑄造が開始された「寛永通寶」です。残る6枚は、今の中国である北宋で995年に鑄造が開始された「至道元寶」で、中世に日本に輸入された銅銭です。

市内で発掘調査によって明らかになった塚の地鎮跡の貴重な事例です。

塚の築造と地鎮には、地理的な位置関係から、観福寺の関与も考えられるでしょうか。

文芸

作品募集
 はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

坂本 正夫選
 積み上げて子を登らせし今年米 関 久伸(三島)

評 今日では見かけぬ風景だが、米俵の山に子が登り、子どもながらに収穫の喜びを感じたものである。掲句はそれを詠む。平明な中に、土の匂いと親の思いを深く感じさせる佳句。

そこだけが風の国なり秋桜 嶋田 武夫(下飯田)
 夕映えに吸ひ入るやうに秋茜 小松原 忠(府馬)

秋灯し古典の脇に電子辞書 奥村 利夫(一ノ分目)
 大利根に筑波の影や浮寝鴨 宮崎 弘(白井)

去るものは去りまた充ちて秋の空 村田 琴(香取)

香取歌壇

稲村 恒次選
 ・旧仮名遣い

百歳を祝はれ夕べ帰り来し父の笑顔を胸深く置く 平山 隆子(小見川)

評 近年は百歳を超えてなお元気な方が増加しているとの報道があったが、人生五十年と言われた時代に比べると隔世の感と言わざるを得ない。掲出の一首では百歳を祝われた父への思いが結句に集約されて重く温かい。

免許証の更新せんと思うなり八十歳まで生きるつもりで 加藤 昭(田部)

黄金色の稲田を跨ぎ虹立ちぬ豊作祝ふか副虹も添ひ 西岡 由起(小見川)

取り入れを終へたる利根沿ひ明るめて出でし満月わが庭照らす 伊藤 こと(小見川)
 診察を待つ児へ母は読み聞かすお伽の本を膝に居眠る 奥村 利夫(一ノ分目)
 共に聴きし亡き友好みの別れの一本杉しじみと今日一人にし聴く 菅井 昌子(牧野)

■お詫びと訂正
 11月1日号10ページ「イベントスケジュールいぶき館」の中で、千葉県警察音楽隊演奏会(11月16日)の公演時間を16時17時30分と記載しましたが、14時15時30分の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

編集後記
 10月31日はハロウィン。もともとは秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す行事ですが、最近では日本でも盛んになりました。

ハロウィンの話から慣習の話、5月のシヨウブ湯の話になります。私の家では猫を飼っています。以前シヨウブ湯をやった日、風呂の蓋を開けた瞬間、一瞬ですが、あのシヨウブの葉のファサツとした感じが猫に見え、猫が湯船に浮いていると錯覚してビックリした記憶があります。そんなバカな、と思うでしょうが、そんなこともありました。(E)

今月の納期限	
12月1日(月)	
固定資産税	(4期)
国民健康保険税	(5期)
介護保険料	(5期)
後期高齢者医療保険料	(5期)
今月の休日納税相談日	
11月30日(日)	

来春の成人式は 1月11日(日)

圓生涯学習課 ☎(50)1224

市では、成人式を次のとおり行います。今回成人式を迎えるのは平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人です。市内に住民登録のある人には12月初旬に通知します。

就職や進学のために転出し、市内に住民登録のない人が出席を希望する場合は、電話で申し込みをしてください。

式典会場を佐原文化会館に変更
 式典会場をこれまでの香取市民体育館から佐原文化会館へ変更します。会場の席数の都合上、式典出席者以外は入場できません。

なお、会場周辺の駐車場には限りがあり、大変混雑が予想されます。車での来場はできるだけご遠慮ください。

■日時 平成27年1月11日(日) 10時30分～ 受付9時50分～
 ■場所 佐原文化会館 (JR佐原駅裏)

広報 **かとり** Katōri
 香取市
 平成26年(2014)11月15日号 No.208
 編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
 〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
 TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
 http://www.city.katori.lg.jp